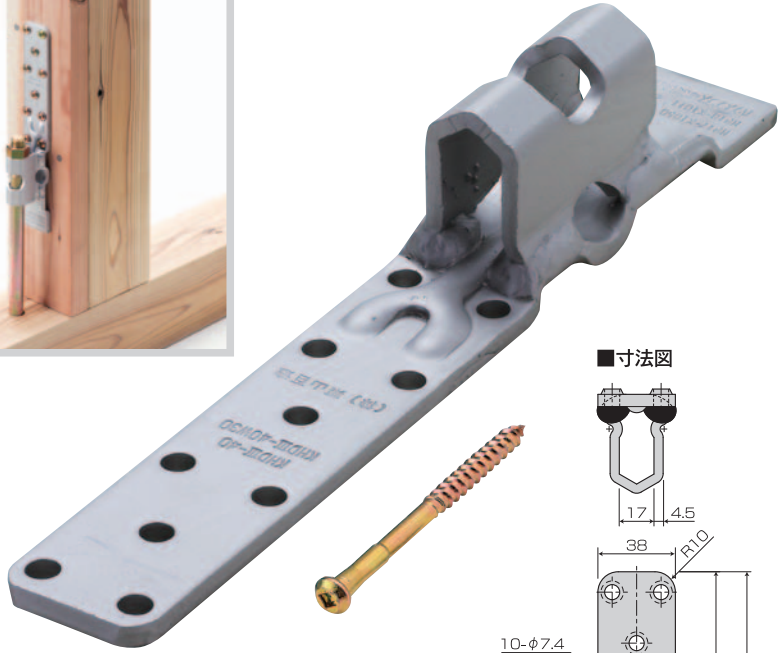
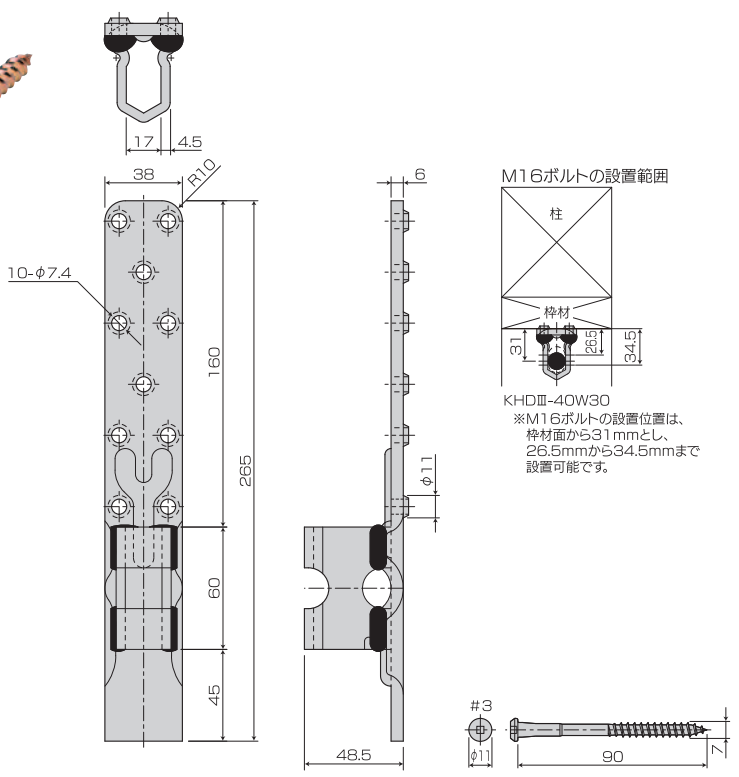


枠材30mm対応の ビス止めホールダウン!!

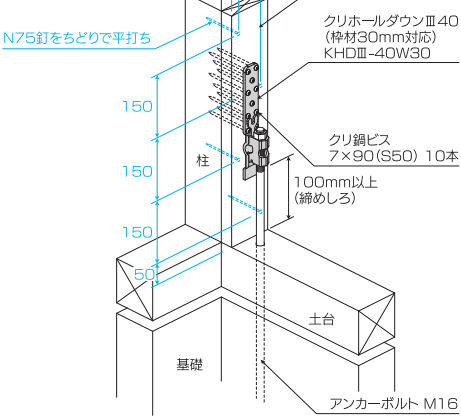
ハウスプラス確認検査(株)
品質性能試験(HP18-KT011)
短期基準引張耐力: 42.9kN



■寸法図



■取付図



※枠材を柱に取り付ける際は、N75釘をちどりで最低17本打ち付け固定してください。
※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合員

柱	専用ビス(四角穴付クリ鋼ビス)
側	7×90(S50)…10本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDHアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度: 24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
42.3kN以下	240mm
42.3kNを超え43.4kN以下	250mm

※社団法人日本建築学会発行「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6
33.8kNを超え37.6kN以下	400mm	4.6
37.6kNを超え42.9kN以下	445mm	4.8

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²としている。

●詳細データはP146の仕様図をご覧ください。

用途・特徴

- 1.クリホールダウンⅢは、枠材(30mm)を介して柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を繋結する金物です。
- 2.専用ビス(7×90)を使用することで柱に30mmの枠材を介しても接合することが出来ます。
- 3.M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- 4.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.柱に厚さ30mmの枠材をN75釘で平打ち(ちどりで150mm間隔)し、アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し専用ビスクリ鋼ビス(7×90)を枠材の上から10本打ち込んでください。
※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は、約100mm以上確保してください。
- 2.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)
※専用丸座金は必要ありません。

商品名	クリホールダウンⅢ40(枠材30mm対応) KHDⅢ-40W30
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP18-KT011)
材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ鋼ビス(7×90(S50))…10本
入数	20個/ケース(専用ビス:50本入×4袋)

仕口金物(筋かい)

仕口金物(柱頭・柱脚)

仕口金物(枠材用)

仕口金物(ホールダウン)

仕口金物(羽子板)

補強金物(短さく・火打)

梁受け金物梁大引き根太

垂木止め金物